

学位申請の手続き等（甲）

甲号申請者（課程博士）：大学院生

*受付期間：6月1日から11月30日まで（在学延長者は6月1日前でも随時受付）

申請書類	部数	注意事項
学位申請書 様式第1号（甲）	1部	申請日（右上の日付）は記入しないこと。 事務的な確認後に記入となる。
学位論文（別刷）	5部	①権威ある内外の学術誌に公表されたもの。 ②共著論文の場合は、筆頭著者であること。 ③掲載受理証明書があれば、原稿でも可。 ④論文審査合格後、国会図書館、本学図書館及び大学院保管用として別途別刷りを3部（計8部）提出すること。
論文要旨 様式第2号	5部	①日本語、横書きで作成すること。 ②指導教授と十分打ち合わせること。 ③研究の目的、方法、結果、考察、結論の順に記入のこと。 ④日本語で A4用紙1枚（1500字程度） にまとめて記入すること。 ⑤題名が欧文の場合（）書で和訳を付すこと。
論文目録 様式第3号	5部	①欧文の場合（）書で和訳を付すこと。 ②共著の場合、著者名は全員記載すること。共著者名等のスペル誤りが多いので注意すること。 書式は変更しないこと。 ③参考論文は 必ず1編以上記載 すること。 ④学位論文及び参考論文の著者名は省略しないこと。また、自身の名前に下線を引くこと。
参考論文（別刷）	各5部	①学位論文の内容を補足するため、自己の研究成果を表明できるもの。 ②参考論文は 1編以上で、論文目録に記載したものの別刷りは全て提出すること。 ③別刷りがなければ、コピー可。④筆頭著者でなくてもよい。
履歴書 様式第4号	1通	大学入学から記載。本学の産業医学修練医（前期課程）、産業医学修練医（後期課程）の名称には注意すること。出向・派遣歴も記載すること。
単位修得証明書又は 単位修得見込証明書	1通	教務課 大学院係に交付依頼すること。
承諾書 （共著論文の場合） 様式第5号	各1通	共著者の分担部分について簡潔に記載してもらうこと。 共著者の住所は勤務先住所ではなく、 現住所を記載 してもらうこと。
報告書 （共著論文の場合） 様式第6号	1通	申請者が学位論文につき、自己の担当部分について、記入すること。学位論文作成の中心的役割を果たしたことを詳細に記入のこと。
掲載受理証明書 （未公表論文の場合）	1通	学位論文が未公表の場合のみ必要。（コピー可）
学位論文に関する宣誓書	1通	